

秋田市の先人たち

近代秋田の文化を創造

安藤和風

慶応二（一八六六）年生

昭和十一（一九三六）年没

七軒町（現、櫛山南中町）生まれ



主な事蹟

自由民権運動に共鳴して秋田青年会を組織し、青年リーダーとして活躍。その後、秋田魁新報社の主筆、社長として敏腕を発揮し、経営の近代化を進めた。また、俳人としても名声があり、多くの句集を出すとともに後進の指導にも尽力した。さらに、郷土研究にも大きな足跡を残した。

日本の新聞事業の先覚者を顕彰した「自由の群像」にもその名が刻まれている。